

提案のあった沖縄県地域結集型共同研究事業概要図

沖縄県地域結集型共同研究事業

テーマ名：亜熱帯生物資源の高度利用技術の開発

技術分野：ライフサイエンス

事業目標：沖縄県の生物資源の高度利用に関する基盤技術について、産学官連携による研究を行い、健康・バイオ分野における産業技術の高度化を図るとともに、付加価値の高い新たな製品開発を促進し、県内産業の振興に寄与することを目的とする。

事業実施体制

事業推進根拠：沖縄振興開発計画、沖縄県科学技術振興大綱に基づく

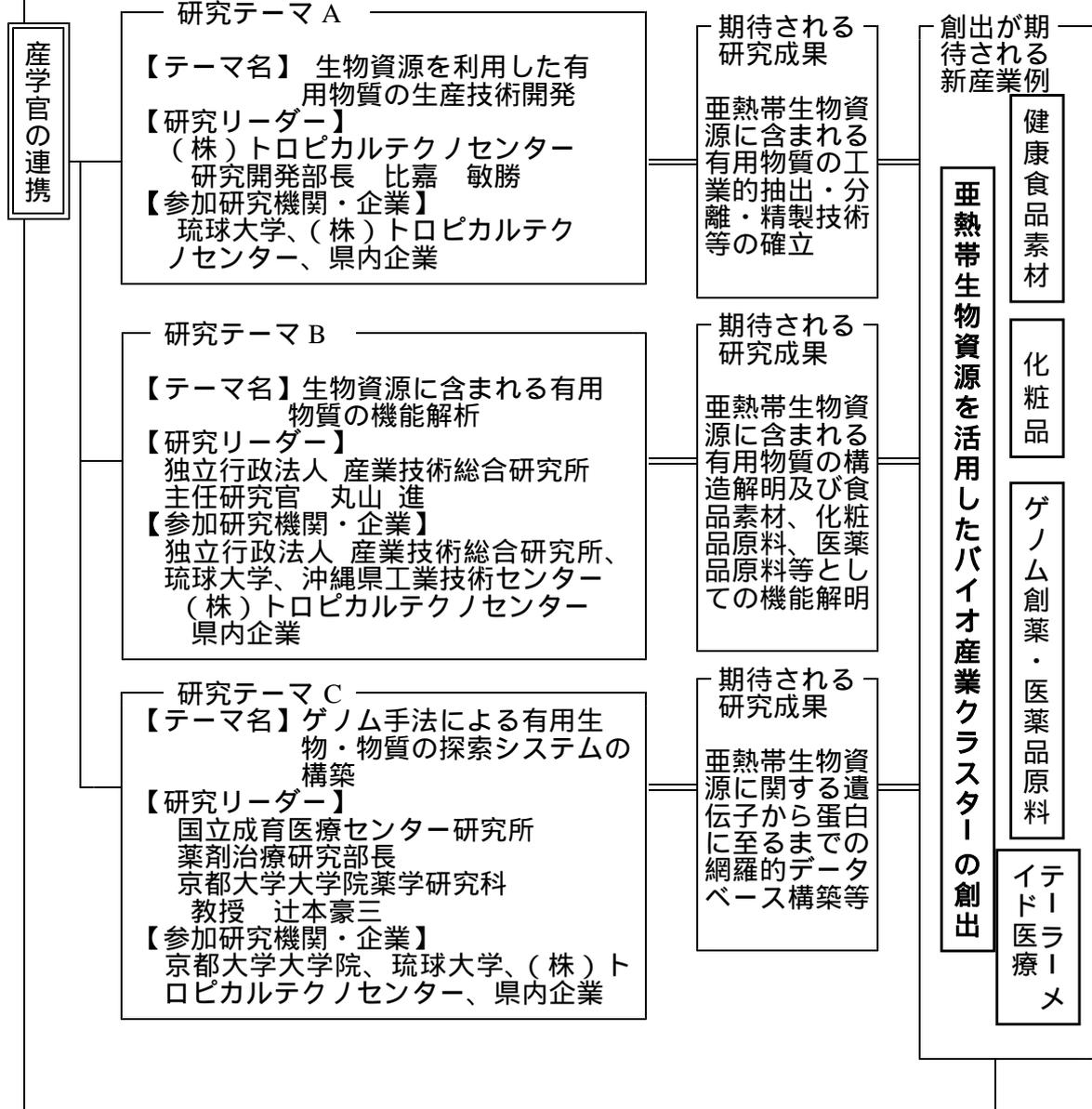
事業総括：仲井真 弘多 沖縄電力代表取締役社長

研究統括：安元 健 東北大学名誉教授

中核機関：(株)トロピカルテクノセンター

コア研究室：沖縄健康バイオ研究開発センター（仮称）

自治体の担当部署：沖縄県商工労働部工業・工芸振興課



沖縄県のバイオ分野の科学技術基盤の形成

沖縄健康バイオ研究開発センター（仮称）をコア研究室として、(株)トロピカルテクノセンターを中核機関に、バイオテクノロジーに関する研究ポテンシャルを有する県内外の大学、研究機関と、沖縄県工業技術センター及び県内企業との産学官連携の共同研究体制の確立を図り、ゲノム手法等の最新のバイオテクノロジーを駆使した亜熱帯生物資源の高度利用技術に関する地域COEを構築する。